

校長室便り

11/6~11/19は『なかよし旬間』でした

11月も下旬を迎え、寒さが日に日に増して参りました。本格的な冬がすぐそこまで来ているようです。

さて、去る10/26(土)には130周年記念式典が、11/15(金)には記念マラソン大会が行われました。武論尊さんや上野裕一郎さんをお招きし、思い出に残る素晴らしい記念行事となりました。実行委員の皆様をはじめ、PTAや地域の皆様のご協力の賜と、心より感謝を申し上げる次第です。ありがとうございました。

6日(水)から19日(火)は『なかよし旬間』でしたので、校長講話で次のような話を児童にしました。

みなさん、おはようございます。

今日は『なかよし旬間』にちなんだ話をします。

『なかよし旬間』は6日(水)から19日(火)までですが、この旬間中はなかよし清掃、なかよしの木、標語作り、児童会なかよしデー、なかよし給食、参観日があります。

今日は「1秒の言葉」ということについて考えてみたいと思います。1秒で言える言葉、すぐ言える短い言葉という意味です。

例えば「おはよう」「さようなら」「ありがとう」「ごめんね」「いただきます」「ごちそうさま」「がんばれ」「おめでとう」「いいね」「よかたったね」など、心が温まり、ニコニコになる言葉があります。

しかしそうではなくて、悲しい気持ちや、嫌な気持ちになる「1秒の言葉」もあります。

例えば、「ばか」「うざい」「きもい」「あほ」「死ね」などです。

この「1秒の言葉」は小泉吉宏さんという方がつくった詩なんです。「」の中には1秒の言葉が入りますが、どんな言葉が入るか、考えながら聞いてください。

- ・「」 この1秒ほどの短い言葉に、一生のときめきを感じることもある。
- ・「」 この1秒ほどの短い言葉に、人の優しさを知ることがある。
- ・「」 この1秒ほどの短い言葉に、勇気がよみがえってくることもある。
- ・「」 この1秒ほどの短い言葉に、幸せにあふれることがある。
- ・「」 この1秒ほどの短い言葉に、人の弱さを見ることがある。

- ・「 」 この1秒ほどの短い言葉に、一生の別れになる時がある。
1秒に喜び、1秒に泣く、一生懸命 一秒。

それでは「 」の中の正解を、もう一度見てみましょう。

- ・「はじめまして」 この1秒ほどの短い言葉に、一生のときめきを感じることもある。
- ・「ありがとう」 この1秒ほどの短い言葉に、人の優しさを知ることがある。
- ・「がんばって」 この1秒ほどの短い言葉に、勇気がよみがえってくることもある。
- ・「おめでとう」 この1秒ほどの短い言葉に、幸せにあふれることがある。
- ・「ごめんなさい」 この1秒ほどの短い言葉に、人の弱さを見ることがある。
- ・「さようなら」 この1秒ほどの短い言葉に、一生の別れになる時がある。
1秒に喜び、1秒に泣く、一生懸命 一秒。

みなさんにとって、うれしくなる言葉は何でしょう？心の温まる言葉は何でしょう？

言葉は花束をもらったときのように、嬉しくて幸せになるような言葉が「ふわふわ言葉」です。

使い方によっては、ナイフのように危険で言ってはいけない言葉が「ちくちく言葉」です。

言葉は「ブーメラン」と言われることがあります。ブーメランは投げれば自分の所に戻ってきます。相手にふわふわ言葉を使えば、相手からもふわふわ言葉が返ってきます。逆に、ちくちく言葉を使えば、ちくちく言葉が返ってくるでしょう。ふわふわ言葉でいっぱいになるような岸野小学校になればいいなと思います。

以上で私の話を終わります。

19日（火）は授業参観、学校保健委員会、学級懇談会がありましたが、ご多用の中、多くの保護者の皆様にご来校いただきまして、ありがとうございました。

今後ご支援・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

佐久市立岸野小学校
校長 柳澤 博
TEL 0267-62-0384
Fax 0267-62-0542